

梅雨明けしたのに…



今年の梅雨は異例の早さで明け、さあ本格的な夏到来！と張り切って大きなプールを設置したり水遊びのおもちゃを用意したのに…。梅雨明けしたとたん、まるで季節が逆戻りしたようなくずついた天気が続きなかなか水遊びを楽しむことが出来ませんでした。「明日はプールに入れるかな」「ずっと雨だね」などと残念がる子どもたちも多く、職員もさあどうしようかと頭を悩ませる日々が続きました。それでも少しの晴れ間を利用しては園庭に出て、水遊びやどろんこ遊びを楽しんだり汗をかいたらシャワーや沐浴を行い、夏ならではの活動を出来るだけ取り入れるようにしてきました。コロナ感染増加による休園などもあり、水遊びが楽しめた日はほんの少しとなりましたが、夢中で遊ぶ子ども達の笑顔は夏の太陽よりも明るく輝いていました。

夏野菜 収穫しました！



以上児さんが中心となり今年も夏野菜を育て例年通りトマトやナス、キュウリにピーマン、トウモロコシなど収穫することが出来ました。夏野菜カレーやトマトジャム作りも食育活動の一環として計画していたのですが…。やはりコロナ感染増加により残念ながら中止という決断をしました。それでもみんなで収穫した野菜は、中華キュウリ、ナスとピーマンの味噌炒め、ハニートマトなどで給食に出してもらいおいしく頂くことが出来ました。

次は冬野菜を育てる予定です。クッキングができるかどうかは分かりませんが、どこに何を植えるかそろそろ子ども達との作戦会議が始まると思います。収穫する日が待ち遠しいです。

空前の虫ブーム



今年のかしわざキッズまつりのテーマが「虫」だったのですが、そのころから園庭や花壇、畑などで虫を探す子どもたちが多くいました。園内ではダンゴムシやアリくらいしか見つからないのですが子ども達は目を皿のようにして夢中で探しています。カブトムシやザリガニ、クワガタなど飼育しているクラスもあり新園舎ではアゲハチョウの幼虫も飼育し立派に羽化させることができました。保育室の壁面にも虫の写真など貼ってあり、興味深そうに眺めている姿をよく見かけます。最近では園庭にトンボが飛んでくるようになり、子どもたちは捕まえようと必死で追いかけています。

虫ブームはまだまだ続きそうですが、これからも子ども達の興味のあるものや、好奇心を大切にしながら様々な活動を取り入れていきたいと思っています。



※最近日没時間がだいぶ早くなってきました。お迎えが来てから園庭に入ったり道路や駐車場で遊んだりしていると大変危険です。降園の準備ができましたら速やかにお帰り頂きますようお願いいたします。